

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		活性化計画策定支援					所管	文化産業観光部 産業振興課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	163	計画事業名	活性化計画策定支援			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] 活力にあふれ多彩な魅力が輝くまちの実現 [施策] 36 商店街振興による魅力ある地域づくりの推進					[事業開始] 平成15年度		[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	要綱	〔法令等名〕			台東区商店街振興事業実施要綱、台東区商店街振興事業補助金交付要綱				
	事業対象	直接の対象 : 台東区商店街の届出に関する取扱要領に定める商店街名簿に登録された商店街 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	商店街の活性化を図るために行う各種調査、具体的な計画づくりに要する経費の一部を補助することにより、商店街・中小企業の発展、地域経済の活性化を図る。								
	事業内容 [H30年度]	区内の商店街の活性化を図るために行う各種調査、具体的な計画づくりに要する経費の一部を補助する。 補助率: 1/2(東京都が補助する場合は区と都を合わせて2/3以内) 限度額: 任意団体250万円 法人300万円 複数500万円(区・都それぞれの限度額) (事業計画、実施設計を段階的に作成する場合は、最大2年間補助)								
	委託の有無	なし	委託内容			なし				
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	助成件数	件	3	2	3	2	2	100.0%	
	成果指標									
	決算額 (単位:千円)				H28年度	H29年度	H30年度			
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				2,229	3,771	2,645		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				0	0	0		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				3,492	7,328	5,344		
		総経費				5,721	11,099	7,989		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				1,746	3,664	2,672			
	一般財源(区負担額)				3,975	7,435	5,317			
課題及び今後の進め方	商店街が効果的に活性化に向けた取り組みを進めていくための計画づくりにかかる支援事業であるため、補助終了後も策定した計画が着実に実施されるよう、指導の継続を行う必要がある。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	本事業は商店街が活性化に向かうために必要な調査や計画策定にかかる支援である。商店街が計画的かつ着実に活性化に向けた取り組みを促すものであるため必要性は高い。							
	効率性	3	商店街が行う事業に対し、その事業経費の全額を補助するのではなく、一部を補助することによって、商店街の自主性を損なわず、最小限の経費で支援を実施できている。							
	手段の適切性	3	補助事業の選定にあたっては、学識経験者・有識者・中小企業診断士等から構成される審査会で審査したうえで行っており、手段は適切である。							
目的達成度	4	目標値を達成しており、商店街・中小企業の継続的な発展、地域経済の活性化に寄与している。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
本事業は商店街の継続的な発展に向けての取り組みを着実に進めるためのものである。適切かつ効率的な手法で実施されており、目標値も達成した。商店街が活性化に向けた取り組みを計画的に実施できるよう、今後も東京都と連携しながら事業を維持していく。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		